



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月2日

上場会社名 カシオ計算機株式会社
 コード番号 6952 URL <http://casio.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樫尾 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 財務・IR担当 (氏名) 高木 明徳

TEL 03-5334-4852

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	69,795	6.0	6,566	7.6	5,818	129.8	4,181	73.8
29年3月期第1四半期	74,280	6.5	7,105	21.6	2,532	73.3	2,405	63.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 5,934百万円 (%) 29年3月期第1四半期 3,897百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	16.97	16.64
29年3月期第1四半期	9.38	9.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	344,326	197,338	57.3
29年3月期	351,452	196,332	55.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 197,338百万円 29年3月期 196,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		20.00		20.00	40.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	160,000	2.1	14,500	7.6	13,500	64.1	9,500	48.7	38.57
通期	350,000	9.0	34,000	11.0	32,000	22.0	22,500	22.2	91.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	259,020,914 株	29年3月期	259,020,914 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	12,692,615 株	29年3月期	12,691,770 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	246,328,730 株	29年3月期1Q	256,331,826 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2.決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における内外経済は、米国や日本では雇用環境の改善などにより緩やかな回復基調が続いている一方、新興国の減速傾向や政情不安により、先行き不透明な状況で推移しました。

この環境下、当第1四半期連結累計期間の売上高は、時計の新製品投入効果が第2四半期以降となること等から前年同期比6.0%減の697億円となりました。セグメント別内訳は、コンシューマが597億円、システムが82億円、その他が18億円となりました。

時計は「G-SHOCK」の「G-STEEL」が若者を中心にグローバルで好調に推移しました。また、電卓は海外の学生向けで関数電卓が好調に推移しました。電子辞書はシニア向け製品が好調に推移しました。

損益につきましては、営業利益は、調整後の連結合計として前年同期比7.6%減の65億円となりました。コンシューマは79億円の営業利益となりました。システムは0.3億円の営業損失、その他は0.9億円の営業利益となりました。時計は収益性の高い製品の販売が好調に推移し高収益性を確保しました。電卓は海外で関数電卓が好調に推移し収益性を確保しました。デジタルカメラ、楽器は今後の戦略商品拡大に向けた投資が先行しました。システムは構造改革により9億円大幅改善しました。また、経常利益は58億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は41億円と大幅改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、新製品の拡販に向けて棚卸資産が増加しておりますが、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末比71億円減少の3,443億円となりました。純資産は、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末比10億円増加の1,973億円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.4ポイント増の57.3%に改善されました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的かつ強靱な財務体質の構築に取り組みます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での平成30年3月期の連結業績予想につきましては、前回予想（平成29年5月10日公表）に対して変更はありません。

当グループは今後も全世界で通用する独自技術を生かした新製品の積極的な世界展開により、長期的視点に立った収益力強化、経営・財務体質強化に取り組みます。

(注) 業績見通しについて

①為替水準は1US\$=113円、1ユーロ=118円を想定しております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,197	54,695
受取手形及び売掛金	47,725	38,260
有価証券	43,920	40,000
製品	38,352	43,244
仕掛品	5,606	5,140
原材料及び貯蔵品	8,300	8,220
その他	34,895	35,187
貸倒引当金	△548	△481
流動資産合計	233,447	224,265
固定資産		
有形固定資産		
土地	34,090	34,090
その他(純額)	22,701	22,939
有形固定資産合計	56,791	57,029
無形固定資産		
無形固定資産	6,784	6,926
投資その他の資産		
投資有価証券	35,153	37,457
退職給付に係る資産	13,122	13,373
その他	6,222	5,342
貸倒引当金	△67	△66
投資その他の資産合計	54,430	56,106
固定資産合計	118,005	120,061
資産合計	351,452	344,326

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,751	27,094
短期借入金	155	150
1年内返済予定の長期借入金	2,000	2,000
未払法人税等	2,593	2,447
製品保証引当金	772	786
事業構造改善引当金	631	631
その他	37,593	35,333
流動負債合計	75,495	68,441
固定負債		
新株予約権付社債	10,023	10,021
長期借入金	61,000	61,000
事業構造改善引当金	784	784
退職給付に係る負債	491	471
その他	7,327	6,271
固定負債合計	79,625	78,547
負債合計	155,120	146,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,058	65,058
利益剰余金	92,228	91,483
自己株式	△19,942	△19,944
株主資本合計	185,936	185,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,138	10,772
為替換算調整勘定	△3,573	△3,186
退職給付に係る調整累計額	4,831	4,563
その他の包括利益累計額合計	10,396	12,149
純資産合計	196,332	197,338
負債純資産合計	351,452	344,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	74,280	69,795
売上原価	42,311	39,054
売上総利益	31,969	30,741
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	8,556	8,574
その他	16,308	15,601
販売費及び一般管理費合計	24,864	24,175
営業利益	7,105	6,566
営業外収益		
受取利息	97	91
その他	62	104
営業外収益合計	159	195
営業外費用		
為替差損	4,577	804
その他	155	139
営業外費用合計	4,732	943
経常利益	2,532	5,818
特別利益		
固定資産売却益	398	5
投資有価証券売却益	72	4
特別利益合計	470	9
特別損失		
固定資産除却損	14	11
減損損失	19	—
特別損失合計	33	11
税金等調整前四半期純利益	2,969	5,816
法人税等	564	1,635
四半期純利益	2,405	4,181
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,405	4,181

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	2,405	4,181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,474	1,634
為替換算調整勘定	△4,778	387
退職給付に係る調整額	△50	△268
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	△6,302	1,753
四半期包括利益	△3,897	5,934
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,897	5,934
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	63,783	8,607	1,890	74,280	—	74,280
(2) セグメント間の内部 売上高	1	5	1,744	1,750	△1,750	—
計	63,784	8,612	3,634	76,030	△1,750	74,280
セグメント利益 又は損失(△)	9,178	△944	△18	8,216	△1,111	7,105

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,111百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,111百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	59,774	8,213	1,808	69,795	—	69,795
(2) セグメント間の内部 売上高	—	5	1,774	1,779	△1,779	—
計	59,774	8,218	3,582	71,574	△1,779	69,795
セグメント利益 又は損失(△)	7,925	△38	98	7,985	△1,419	6,566

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,419百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,419百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。